

島根県食育推進計画第二次計画の策定にあたって

生涯にわたって健康で明るく生きがいを持ち、可能な限り健康である期間を維持しつつ、質の高い生活を送ることは、私たち県民全ての願いです。

現在、私たちの周りには、多様な食べ物が季節を問わず並び、豊かな食生活を楽しむことができるようになりました。

その一方で、食生活の乱れや生活習慣病の増加、家族がそろって食卓を囲む機会の減少、食を大切にする意識の希薄化等、食に関する様々な問題が生じています。

このような中、本県では平成 19 年 3 月に「島根県食育推進計画（平成 19 年度～平成 23 年度）」を策定し、県民一人ひとりが「食べる知恵」を身に付け、心身の健康増進と豊かな人間形成を目指し、「生きる力」を育むこと、体験活動を通じ、食に関する感謝の心と理解を深めることを基本理念として取り組んでまいりました。

そして、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、より一層食育の推進を図るため、「島根県食育推進計画第二次計画」（平成 24 年度～平成 28 年度）を策定いたしました。

今回の計画では、生涯にわたる食育を推進することはもちろん、特に若い世代への食育が進むよう、食に関する体験を大切に考えてまいりたいと思います。

島根県は全国にも誇るべき豊かな自然と農林水産物に恵まれており、農林水産物の営みや地域に伝わる伝統食、郷土食について直に体験できる環境にあります。そして、現役として活躍している高齢者の方々が多く、食に関する知恵を次世代へ伝える人材や組織等が各地域に存在していることは貴重な財産であります。この地域力を生かし、家庭や学校、地域等が連携し、地域全体で食育を県民運動として進めてまいります。

本計画があらゆる関係団体、関係者、関係組織等との連携により、地域社会全体で推進されることを願っております。

終わりに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました「島根県食育・食の安全推進協議会」の皆様や、パブリックコメントをお寄せいただいた方々をはじめ、ご協力いただきました多くの皆様に心からお礼申し上げます。

平成 24 年 3 月

島根県知事 溝口 善兵衛